

(市民活動センターニュース)

Ren Ren

ねやがわ

連・連

発行：寝屋川市立市民活動センター 〒572-0848 寝屋川市秦町41-1
Tel.072-812-1116 Fax.072-812-1118 E-Mail smkd-center@orion.ocn.ne.jp
URL http://katusen.sakura.ne.jp/

今年も「ふれあいフェスタ」がおもしろい

寝屋川市立市民活動センターは10月7日(日)に第15回ふれあいフェスタを開きます。

4階のサロンをメイン会場に1階ホール・玄関前ピロティなども会場に、舞台発表、模擬店、体験や実演なども予定しています。

5月から実行委員会も結成され、本格的に「ふれあいフェスタ」当日に向けて始動。実行委員・ボランティアも募集しています。

～出会おう つなごう 大きな輪～

市民会館に約60団体が集結



会場いっぱいの観客を迎えて、開会式が始まりました＝昨年の「ふれあいフェスタ」

4月20日、21日の両日、岡山市NPOセンターの呼びかけによる市民活動合同研修会に参加しました。

NPO法施行より20年、これを振り返りつつ、次の20年に向けた視座を確かめる内容です。その中で、何よりも①超少子高齢化がものすごいスピードで加速されてゆくことへの危機意識と②問われる「協働」をどのように実現するのが最大のテーマとなりました。

あるフランスの経済学者が「日本は人口問題を契機として、幕末の黒船来航と同じか、それ以上の危機に直面する」と指摘してきました。

岡山市に学ぶ「協働」

1995年85歳以上157万人が、2035年には1千万人を超え、一方15歳から64歳の生産人口は2,400万人減(17%減)となり、55.1人で支えてきたものが6.2人で支えねばなりません。また、子ども・若者たちも、いじめ・DV・貧困などから不登校やひきこもりなどの懸案も、より深刻となっています。

こうした状況を、これからの行政・市民・地域コミュニティ・学校・企業などの総力による協働で克服してゆこうと、先進的な岡山市の取り組みに学ぶものでした。(中川)

細くても、なが〜い おつきあい

毎年恒例になった「登録団体交流会」今夏も7月7日(土)11時から市民活動センター4階の料理室で開きます。

話題のテーマは「細くても、なが〜いおつきあい!」。グループごとにそうめん茹でて、具材



そうめん囲んで楽しく交流

刻んで、盛り付けて……

「不思議とみんなでつくるそうめんはひと味違えます。楽しい気持ちが加味されるのでしょうか。「おなががいっぱいになった後は、各団体の紹介や情報交換などもあって、結構有意義な時間です。次回が待ち遠しいです」と参加者からの声も聞けました。



手際よく作業が進み、会話も弾みます。「こっちの方がおいしそうやあ〜」ちょっと隣のテーブル視察も、ありあり

事業のこれから(7~9月)

☺パソコントラブル相談

7月 3日(火) 14:00~16:00
8月.....夏休み
9月 4日(火) 14:00~16:00

☺市民活動交流会

7月12日(木) 13:30~15:00
8月 9日(木) 13:30~15:00
9月13日(木) 13:30~15:00

☺NPOなんでも相談

7月18日(水) 14:00~16:00
8月15日(水) 14:00~16:00
9月19日(水) 14:00~16:00

☺機関紙「連・連63号」発行

7月1日

☺市民活動講座

☐登録団体による講座=布ぞうり教室
日 時: 7月14日(土) 13:30から
場 所: 市民活動センター 和室
材料費: 500円 ※はじめての人は作業台費として500円プラス
定 員: 10人
申 込: 往復はがきにて7月9日必着
〒572-8533
池田西町28番22号
市社会福祉協議会
布ぞうり教室宛

☺登録団体交流会

☐そうめんを茹でて食べて
「細くても、なが〜いおつきあい!」
日 時: 7月7日(土)
場 所: 市民活動センター 4階 料理室
材料費: 300円
持ち物: エプロン・三角巾



※その他詳しくは当センターまでお問い合わせください ☎072-812-1116

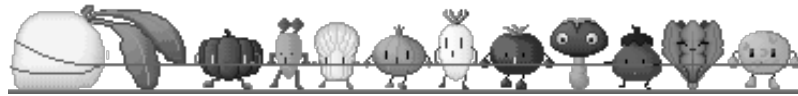
新しいなかま自己紹介

あじさいの会

聴覚障害者を対象とした、「情報提供」「災害救助」として、手話技術向上の勉強会・聴覚障害者とのコミュニケーションを深めるための活動をしています。

同志社香里高等学校ダンス部保護者会

保護者会として、出前ダンス教室・地域イベントの参加・地域のクリーン活動などのコーディネート活動中。



元気いっぱい活動中

登録団体【ハート・プラスの会】

ストーマ（人工肛門・人工膀胱）とは、さまざまな病気や障害、事故などが原因で、おなかに手術でつくられた便や尿の出口のこと。そして、そのストーマがある人たちのことを「オストメイト」と呼びます。

お腹に尿や便を貯める袋（パウチ）を付けているので服を着ていれば外見からは全く普通の人のように見えます。

パウチを交換する時には洗浄が必要で障害者用トイレにその設備があります。

ところが、用を済ませて障害者用トイレから出てくると周囲の人や警備員から健常者の不正使用と誤解され注意を受けることがあります。

6月2～3日にオストメイトの皆さんが集う「日本オストミー協会の全国大会」が四国の松山で開かれました。

オストメイトは内部障害なので内

部障害者について知ってもらう活動をしている【ハート・プラスの会】が展示コーナーで広報活動をしました。

オストミー協会からは以前会員にハート・プラスマークを配布したことがあるので会員は「マークのことは知っているが【ハート・プラスの会】については知らなかったと言われ、広報活動が必要だと実感しました。

これからも機会があれば広報活動を続けていく予定です。（徳永）



内部障害について詳しく展示

「市民活動講座」 実施団体決定

5月8日実施の「市民活動講座実施団体選考」審査で8団体選ばれました。

- 保育グループたんぽぽ
- アスパラの会
- 寝屋川囲碁将棋街づくりの会
- わくわく未来塾
- 活動ネットワーク北河内
傾聴ボランティア「14の耳」
- NPO 法人 京阪総合カウンセリング
- 寝屋川市の情報公開をすすめる会
- わらべうたの会「わたぼうし」

実施詳細は決まり次第お知らせの予定

お色直しの料理室



料理室がこんなにきれいになりました。



6月18日、大阪府北部を震源とした地震で、被災された皆様に、衷心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。

寝屋川市市民活動センター



お知らせ

5月10日実施のNPO講座「今後のNPOと行政のあり方」(講師=当センターアドバイザー 近畿大学総合社会学部 久 隆浩教授)の内容をテープ起こし中。当センター登録団体で閲覧希望の方は事務所でおたずねください。

利用者数2万人強

平成29年度に当センターの利用者数は男性8,120人 女性12,168人 合計20,299人でした。

「なかまのひろば」 展示団体交替

3か月交替で事務所に展示中の登録団体の活動展示(品)が7月から新しい4団体に変わります。ぜひ、ゆっくりご覧ください。楽しい展示物がいっぱいです。



寝屋川市立市民活動センター利用案内

開館時間 9:00~21:00
 (日曜祝日は9:00~17:30)
 休館日 毎月第2月曜日および12/29~1/3
 TEL:072-812-1116 FAX:072-812-1118
 E-mail smkd-center@orion.ocn.ne.jp
 ホームページ <http://katusen.sakura.ne.jp/>
 〒572-0848 寝屋川市秦町41-1 寝屋川市立市民会館4階